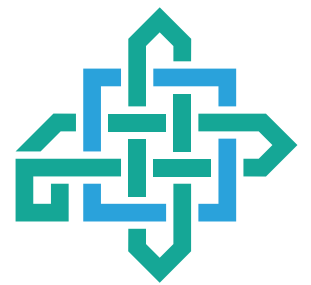


連携の絆を深め、輝く明日へ



ニュースレポート  
**中央会**

NEWS REPORT CHUOKAI

No.795

2022

6



支部長会議を開催しました



業界こぼれ話(青果の話)



支部だより(十勝支部)

北海道中小企業団体中央会

## Contents

- 01 おめでとうございます 春の叙勲・褒章
- 02 2022年版 中小企業白書・小規模企業白書のあらまし
- 05 支部長会議を開催しました！／  
北海道労働局からのお知らせ
- 06 組合イベントスケジュール 2022 夏・秋
- 08 業界こぼれ話（青果業の話）
- 10 北海道経済産業局からのお知らせ
- 11 石田邦雄の『組織磨き・人育て』の現場から③
- 12 4月の道内景況
- 14 支部だより
- 16 中小企業大学校旭川校からのお知らせ  
中小企業基盤整備機構からのお知らせ

## 厚生労働省からのお知らせです

# 6月は「外国人労働者問題啓発月間」です！

外国人は「ルールを守って」適正に雇用しましょう。

- ① 雇い入れる前に、就労が認められるか在留資格を確認してください。
- ② 外国人の雇入れと離職は、必ずハローワークに届け出てください。
- ③ 労働保険・社会保険等の加入をはじめ適正な雇用管理を行ってください。

お問合せは、お近くのハローワーク又は労働基準監督署まで。

# おめでとうございます

## 春の叙勲・褒章

～本会関係者4名が栄誉に輝く～

業界や地域における長年の優れたご功績によって、令和4年春の叙勲・褒章を受章された本会関係者をご紹介します。栄えある受章を心からお祝いし、今後ますますのご隆盛をお祈りします。



旭日双光章

今村 光壹 氏

協同組合稚内とみおか商店会 理事長  
本会常任理事・宗谷支部長



旭日双光章

金道 太郎 氏

函館湯の川温泉旅館協同組合 理事長  
道南支部理事



瑞宝単光章

中川 隆 氏

釧路魚商業協同組合 理事長  
釧根支部理事



黄綬褒章

新川 勝久 氏

岩見沢管工事業協同組合 理事長  
本会常任理事・空知支部長

先に、中小企業庁から「2022年版中小企業白書・小規模企業白書」が発表されましたので、その要点を掲載します。

## 2022年版 中小企業白書・小規模企業白書 骨子

- 2年に及ぶ新型コロナウイルス感染症の流行や原油・原材料価格の高騰、部材調達難、人材不足といった供給面の制約もある中で、中小企業は引き続き厳しい状況にある。
- こうした中でも、中小企業を取り巻く需給構造の変化や、デジタル・グリーン化の進展等を踏まえ、事業再構築などに取り組みながら、必死に生き残りを図りつつ、次の成長に向けた取組を進めようとしている中小企業もある。
- 今回の白書では、事業者の自己変革をテーマに、ウィズコロナ、アフターコロナの各フェーズにおいて、事業者にとって必要な取組を取り上げた。具体的には、短期・中長期のスパンで中堅企業への成長やサプライチェーンの中核的存在を目指す中小企業(スケールアップ型企業)と持続的成長を志向し、地域経済を支える小規模事業者(パワーアップ型企業)のそれぞれが新たな挑戦を行うために、事業再構築をはじめ、どのような取組が必要なのかについて分析。

### 1 中小企業における足下の感染症への対応

- 足下の事業継続とその後の成長につなげる方法の一つとして、事業再構築が重要。売上面への効果や既存事業とのシナジー効果を実感する企業も存在。

### 2 企業の成長を促す経営力と組織

- 中小企業の成長を促すための取組として、ブランド構築や人的資本への投資を始めとする無形資産投資に今回着目。
- ブランド構築について、ブランドコンセプトの明確化や従業員への浸透などを行うことも必要。
- 人的資本への投資について、経営者が積極的に計画的なOJTやOFF-JTを実施し、従業員の能力開発を進めることが重要。

### 3 小規模事業者における事業見直し・地域課題の解決

- 小規模事業者は、積極的に事業見直しに取り組んでいるが、事業見直し時に様々な課題にも直面。こうした中で、事業見直しにおける支援機関の役割は重要。
- 地域課題の解決に向けて、他の事業者との協業を行う小規模事業者は、支援機関のネットワーク・ノウハウを活用することが重要。

### 4 共通基盤としての取引適正化とデジタル化、経営力再構築伴走支援

- コスト変動への対応だけでなく、中小企業における賃上げといった分配の原資を確保する上でも、取引適正化は重要。価格転嫁に向けては、販売先との交渉機会を設けることが重要。
- デジタル化の進展に取り組み、新たなビジネスモデルの確立につながる段階への到達を目指すことが重要。
- 経営者自らが自己変革を進めるためには、支援機関との対話を通じて経営課題を設定することが重要。そのためにも、第三者である支援者・支援機関が、経営者等との信頼関係を築き、対話を重視した伴走支援を行うことが有効。

# 1 中小企業における足下の感染症への対応

感染症下において事業再構築を行い、既に売上げ面での効果を実感する企業も存在。また、早期に取り組んだ企業ほど既に効果を実感している。事業再構築に取り組む企業は、売上げ面の効果だけでなく、既存事業とのシナジー効果(新規開拓した販路の既存事業への活用等)も実感している。

図1 事業再構築による売上げ面での効果

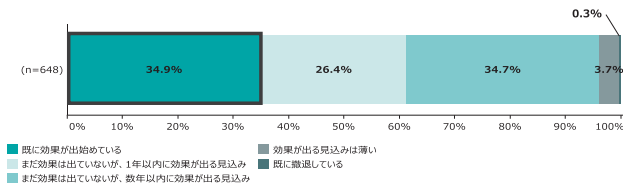
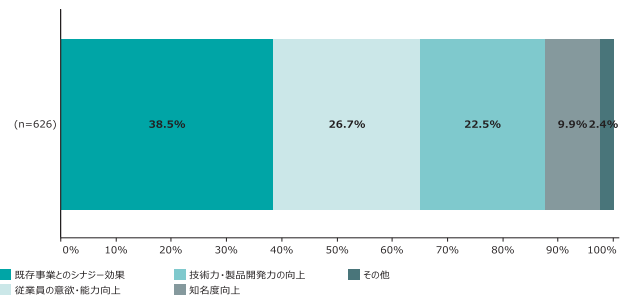


図2 事業再構築による売上げ面以外での効果



資料：(株)東京商工リサーチ「中小企業の経営理念・経営戦略に関するアンケート」(2021年12月)

- (注) 1. 事業再構築について「既に行っている」と回答した企業に対して聞いている。ここでいう、事業再構築とは、新たな商品の提供や商品の提供方法を変更すること等を指す。  
2. なお、アンケート回答企業が必ずしも事業再構築補助金の申請企業ではない点に留意。

# 2 企業の成長を促す経営力と組織

## ① ブランド構築

ブランドの構築・維持を図る取組を行っている企業は、自社ブランドが取引価格へ寄与している割合が高い。ブランドの構築・維持のための取組みとしては、自社のブランドの発信だけでなく、ブランドコンセプトの明確化や従業員への浸透などを行うことも必要。

## ② 人的資本への投資

中小企業が重視する経営資源は「ヒト」であり、従業員の仕事に対する意欲向上の観点からも、従業員の能力開発に取り組むことが重要。計画的なOJT研修、OFF-JT研修いずれも実施している企業では、売上高増加率が最も高い。

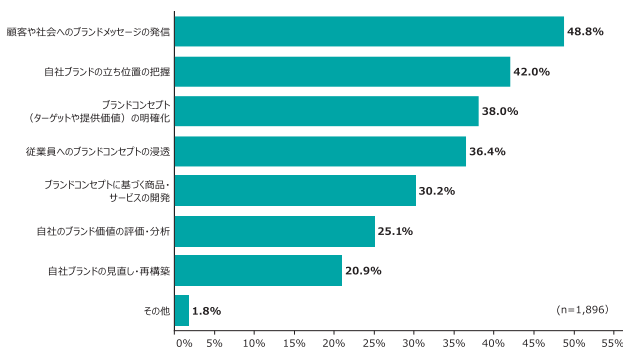
## ③ 海外展開

中小企業においても、2016年以降、越境ECを利用している企業の割合は増加傾向。

## ④ グリーン

脱炭素化を進めることで、多くの企業はコスト削減効果を感じており、企業によっては市場における競争力強化につながっていると実感。

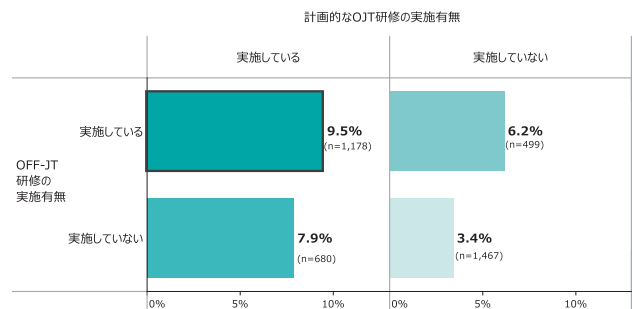
図1 ブランドの構築・維持のための取組の実施状況



資料：(株)東京商工リサーチ「中小企業の経営理念・経営戦略に関するアンケート」(2021年12月)

- (注) 1. ブランドの維持・構築のための取組の有無について、「取り組んでいる」と回答した企業に聞いたもの。  
2. 複数回答のため、合計は必ずしも100%にならない。

図2 計画的なOJT研修及びOFF-JT研修の実施状況別に見た、売上高増加率



資料：(株)帝国データバンク「中小企業の経営力及び組織に関する調査」(2021年12月)  
(注) 売上高増加率は、2015年と2020年の中央値を比較したものである。

### 3 小規模事業者における事業見直し・地域課題の解決

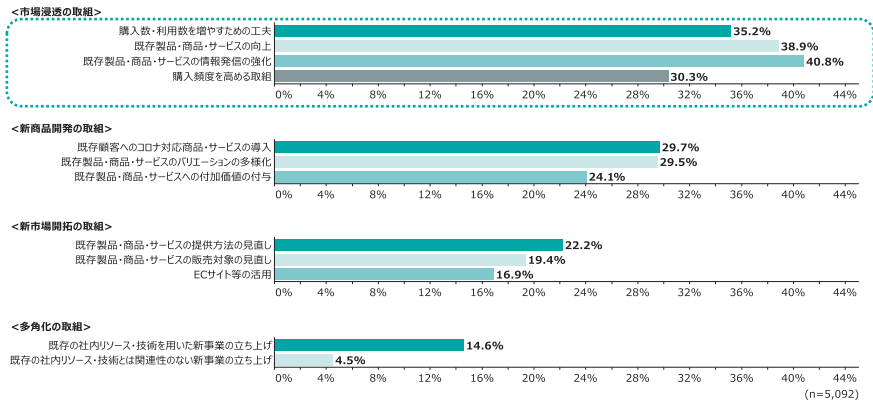
事業見直しは、対象とする市場と提供する商品・製品・サービスの2つの軸で、①市場浸透、②新商品開発、③新市場開拓、④多角化の4つに分類することができ、感染症による売上げへの影響があった小規模事業者の約7割は、市場浸透に取り組んでいる。

具体的取組の実施状況を見ると、既存の市場、既存製品・商品・サービスの下で情報発信の強化や商品・サービスの向上に取り組む小規模事業者が多い。

図1 事業見直しの4分類

	既存の市場	新規の市場
既存の製品・商品・サービス	市場浸透	新市場開拓
新規の製品・商品・サービス	新商品開発	多角化

図2 事業見直しの4分類別に見た、具体的取組の実施状況



資料：三菱UFJリサーチ&コンサルティング㈱「小規模事業者の地域での連携や課題解決への取組に関する調査」(2021年12月)

(注) 1. 複数回答のため、合計は必ずしも100%とならない。

2. 事業見直しに係る4分類の具体的な取組内容のうち、分類毎の具体的な取組にいずれか1つ以上取り組んだ場合、その分類に取り組んだものとして集計している。
3. 感染症による売上げへの影響に「ある程度マイナスの影響を受けた」、「大きくマイナスの影響を受けた」と回答した小規模事業者を集計している。

### 4 共通基盤としての取引適正化とデジタル化、経営力再構築伴走支援

エネルギー価格・原材料価格の高騰への対応だけでなく、中小企業における賃上げといった分配の原資を確保する上でも、取引適正化は重要。業種別に価格転嫁の実施状況を見ると、金属等において進展。

一方で、依然として紙や口頭による業務が中心の事業者が一部存在するとともに、デジタル化によるビジネスモデルの変革など、DXに取り組んでいる事業者も約1割にとどまる。

図1 業種別に見た、価格転嫁の達成状況(スコアリングの結果)

1位	金属	5位	紙・紙加工	9位	電気・情報通信機器	13位	建設
2位	放送コンテンツ	6位	食品製造	10位	建材・住宅設備	14位	自動車・自動車部品
3位	化学	7位	情報サービス・ソフトウェア	11位	流通・小売	15位	印刷
4位	素形材	8位	繊維	12位	機械製造	16位	トラック運送

資料：「第3回未来を拓くパートナーシップ構築推進会議経済産業省提出資料」(2022年2月)

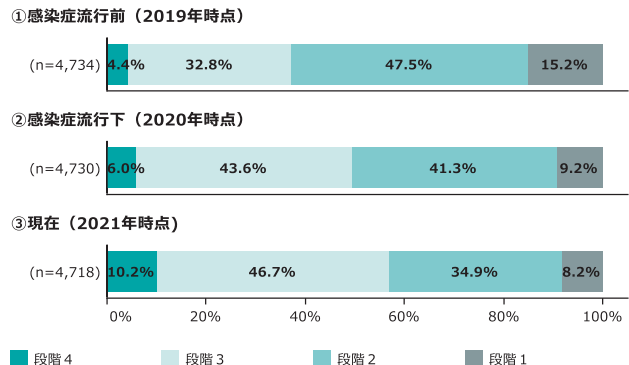
- (注) 1. スコアリング結果は、自主行動計画/業種別ガイドラインを策定した16業種について並べたものであり、令和3年9月時点でガイドラインが策定されていない業種(「水産物・水産加工品」、「養殖」)や約束手形についてのみ自主行動計画が策定されている業種(「金融業」、「商社」)等を除いている。
2. スコアリング方法は、価格交渉促進月間フォローアップ調査において、各発注者側の回答結果(価格転嫁の達成状況、価格交渉の協議状況)を10点満点で評価し、業種毎の平均点を算出している。

図2 デジタル化の取組段階

段階4 (10.2%)	デジタル化によるビジネスモデルの変革や競争力強化に取り組んでいる状態 (例) システム上で蓄積したデータを活用して販路拡大、新商品開発を実践している
段階3 (46.7%)	デジタル化による業務効率化やデータ分析に取り組んでいる状態 (例) 売上・顧客情報や在庫情報などをシステムで管理し業務フローの見直しを行っている
段階2 (34.9%)	アナログな状況からデジタルツールを利用した業務環境に移行している状態 (例) 電子メールの利用や会計業務の電子処理業務でデジタルツールを利用している
段階1 (8.2%)	紙や口頭による業務が中心で、デジタル化が図られていない状態

- (注) 1. 取組段階については、経済産業省「デジタルトランスフォーメーションの加速に向けた研究会DXレポート2(中間とりまとめ)」、「攻めのIT活用指針」、内閣府「令和3年度経済財政白書」等を参照しながら作成。
2. 括弧内の数字は、2021年においてどの取組段階にあるかを聞いた割合。

図3 デジタル化の取組状況



資料：(株)東京商工リサーチ「中小企業のデジタル化と情報資産の活用に関するアンケート」(2021年12月)

(注) デジタル化の取組状況として、「分からない」と回答した企業は除いている。

## 支部長会議を開催しました!

5月10日、ホテル札幌ガーデンパレスにおいて、支部長会議を開催しました。この会議は、毎年、中小企業団体全道大会に提出する要望決議案の作成に向けて実施しているもので、昨年引き続き、新型コロナウイルス感染防止対策のため、オンライン参加を併用したハイブリッド形式で行われました。

当日は、会長、副会長及び9支部の支部長が出席し、尾池会長より「国や自治体に対し、更なる景気対策をはじめとする様々な措置を求めているかなければならない。そのためには、支部長より地域の実情などについて、忌憚のない意見をお聞かせいただきたい」と挨拶があり、次に事務局より、会員組合を対象に行った要望調査の結果について説明を行い、その後各支部長より、地域の経済環境や中小企業・組合の現状、課題、要望事項等について意見交換がなされました。

意見交換では、「コロナウイルス感染の影響に加え、原油・原材料価格の高騰や世界情勢の悪化により、中小企業・小規模事業者を取り巻く環境は依然として厳しい」との声が相次ぎ、また、「事業継続のためには、手厚い金融支援が今後も必要となる」との意見が出るなど、地域の実情を本部、支部間で情報共有が図れた大変有意義な会議となりました。



## INFORMATION

### 北海道労働局からのお知らせです

## 2023年(令和5年)4月1日から、月60時間を超える時間外労働に対する割増賃金率が引き上げられます

(現在)			2023年(令和5年)4月1日から		
<b>月60時間超の残業割増賃金率</b> 大企業は 50% 中小企業は 25%			<b>月60時間超の残業割増賃金率</b> 大企業、中小企業ともに 50% ※中小企業の割増賃金率を引上げ		
	<b>1か月の時間外労働</b> (1日8時間・1週40時間を超える労働時間)			<b>1か月の時間外労働</b> (1日8時間・1週40時間を超える労働時間)	
	60時間以下	60時間超		60時間以下	60時間超
大企業	25%	50%	大企業	25%	50%
中小企業	25%	25%	中小企業	25%	50%

### 《ポイント》

- ・1か月60時間を超える時間外労働に対しては、使用者は50%以上の率で計算した割増賃金を支払わなければなりません。
- ・1か月60時間を超える時間外労働の割増賃金率及び1か月の起算日については、労働基準法第89条第1項第2号に定める「賃金の決定、計算及び支払の方法」に関するものなので、**就業規則に規定する必要があります。**
- ・1か月について60時間を超えて時間外労働を行わせた労働者について、労使協定により、法定割増賃金率の引上げ分の割増賃金の支払に代えて、有給の休暇(代替休暇)を与える制度を設けることができます。

詳しくは、  
「北海道働き方改革推進支援センター」  
(フリーコール: 0800-919-1073)



又は 最寄りの労働基準監督署



にお問い合わせ願います。

# 組合イベントスケジュール 2022 夏・秋

道内各地で組合が開催する  
イベント情報をまとめま  
した。  
楽しいイベントが目白押し  
ですので、是非参加してみ  
てはいかがでしょうか。

## 道 央

札幌市

札幌市中央卸売市場青果部運営協議会

**市場で学ぶ!作る!食べる!  
やさい・くだもの料理教室**

7月9日(土)、7月23日(土)ほか

野菜や果物を活用し家庭でも手軽に美味しく食べら  
れる調理法をご紹介する料理教室イベントです。お子  
さまと一緒に楽しく参加できる親子料理教室もありま  
す。日程や申込方法等の詳細はQRコードからご確認  
ください。



開催場所：札幌市中央卸売市場  
問合せ先：青果部運営協議会 011-641-5440

札幌市

HOPE実行委員会

**HOPE2022**

9月7日(水)・8日(木)



HOPE(HOKKAIDO PRINT EXPO)は、セミナーと展  
示会を組み合わせた学びと情報発信の場として、平成  
28年からこれまで5回開催しています。第6回目を迎  
える今年は「INSATSU未来トランスフォーメーション」  
をテーマに開催されます。

開催場所：アクセスサッポロ  
問合せ先：HOPE実行委員会 011-595-8071

江別工業団地協同組合

江別市 産直朝市

9月4日(日)

組合員企業による即売コーナーでは、食品から工業製  
品までさまざまな製品を当日限りの特別価格で販売  
するほか、製品展示PRコーナーも実施。また、たこ焼  
きなどの屋台コーナーも設置され、例年午前中だけ  
の開催にもかかわらず、売り切れ続出のお得なイベン  
トになっています。

開催場所：江別工業団地内 江別工業会館  
問合せ先：江別工業団地協同組合 011-384-3262

室蘭市

輪西商店街振興組合

**第33回ワニまつり**

7月1日(金)・2日(土)

室蘭で30年以上の歴史をもつ「ワニ祭り」が、ウィズ  
コロナを踏まえた形式で3年ぶりに開催されます。  
本イベントでは、賑やかな露店が数多く出店するほ  
か、ダンスや音楽を楽しめるステージイベントも実施  
します。

開催場所：輪西七条グリーンモール  
問合せ先：輪西商店街振興組合 0143-43-5846

## 道 南

函館市

函館湯の川温泉旅館協同組合

**8月10日 宿(やど)の日  
湯の川温泉花火大会**

8月10日(水)19時40分(予定)

花火大会



函館の納涼まつりとして親しまれる湯の川温泉花火  
大会が開催されます。花火は松倉川の下流付近から  
打ち上げられ、津軽海峡沖に浮かぶイカ釣り漁船の漁  
火と共に晩夏の夜空を彩ります。

開催場所：松倉川下流  
問合せ先：同組合 0138-57-8988(平日9時~17時)



# 道北

旭川家具工業協同組合

## 旭川市 旭川デザインウィーク2022

6月18日(土)~26日(日)

北海道のいちばん爽やかで気持ちのよい季節に家具や建築、機械金属、食品加工、理美容、商店街、教育・研究機関などさまざまな分野の「しあわせのかたち」にふれられる、ちょっと他にはないイベント週間です。自然と親しみ、おいしい空気を満喫しながらもの、サービス、学びなど、“いろんなしあわせ”を探してみてください。きっと、もっと旭川が大好きになりますよ。

開催場所：旭川デザインセンター  
(北海道旭川市永山2条10丁目1-35)他  
問合せ先：旭川家具工業協同組合 0166-48-4135

旭川林産協同組合

## 旭川市 森林の市(もりのいち)

7月30日(土)

好きな端材で自由に椅子や机などを製作できる「親子トンカチ広場」など様々な催しを開催予定です。子どもも大人も思いきり木に親しんで、もっと木材を身近に感じてもらえるような心温かなイベントです。

開催場所：旭川林業会館 構内  
問合せ先：森林の市実行委員会 0166-46-0786

旭川銀座商店街振興組合

## 旭川市 銀座七夕まつり

8月7日(日)~12日(金)

本場「仙台七夕まつり」にあやかり、七夕かざりで商店街を華やかに演出します。昨年はコロナの影響で縮小しましたが、今年は商店街一帯にて開催予定です。色とりどりの吹流しと竹飾りで皆さんをお迎えします。

開催場所：銀座仲見世通り  
問合せ先：旭川銀座商店街振興組合 0166-23-1210

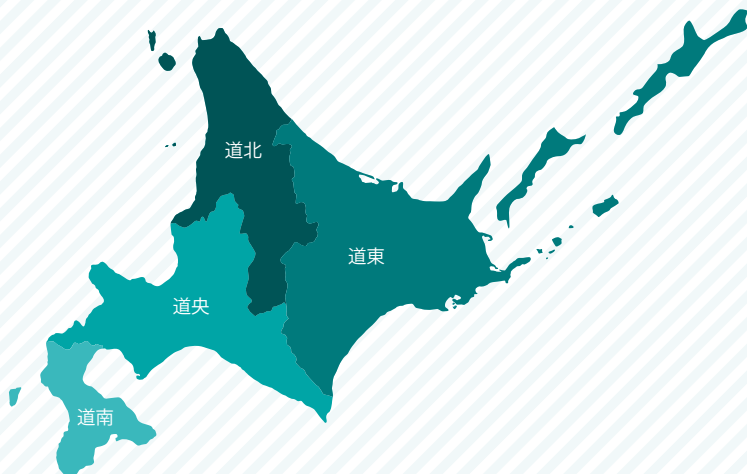
協同組合旭川木工センター

## 旭川市 第33回モクモクフェスタ

9月10日(土)・11日(日)

親子木工教室や家具のチャリティーオークションなど、多数の催し物があり、子供から大人まで楽しめるものとなっています。組合員のショールームや工場も見学でき、木工のまち「旭川」を存分に楽しむことができます。

開催場所：旭川市永山北3条6丁目周辺  
問合せ先：協同組合旭川木工センター 0166-48-1724



# 道東

帯広電信通り商店街振興組合

## 帯広市 ハロウィンかぼちゃランタン展示

10月初旬~10月31日(月)

平成29年に初開催し、今年で6年目となる本イベントでは、商店街の通りにハロウィンかぼちゃが飾られます。最終日には、恒例の仮装パレードを開催。仮装して商店街の参加店を巡り、スタンプを集めるとお菓子などの景品が貰えます。

開催場所：電信通り商店街駐車場  
問合せ先：帯広電信通り商店街振興組合 0155-24-6922

白糠南通り商店街協同組合

## 白糠町 カミングパラダイス

9月3日(土)・4日(日)

通称「カミパラ」は、商店街通り(ハミングロード)を2日間車の通行を禁止して催されるユニークな歩行者天国。町民による露店やフリーマーケット、多彩なアトラクションが繰り広げられます。

開催場所：白糠南通り商店街(ハミングロード)  
問合せ先：カミングパラダイス実行委員会 01547-2-2345

※各イベントは、新型コロナウイルス感染拡大の状況によって内容の変更、延期または中止となる可能性があります。  
イベントに関する最新の情報は、各イベントお問合せ先にてご確認ください。

シリーズ

ちょっと一息

第72回

# 業界こぼれ話



青果業の話 ～札幌市中央卸売市場って何?～

よくテレビで札幌市中央卸売市場青果部が取り上げられることがあります。札幌市中央卸売市場がニュースになるときは年間を通じ10回以上あり、1月の初セリ、そして毎年5月の夕張メロンの初入荷の時、あとは野菜果物が不作で高値になったとき、また水産部での初セリ時、道内産秋サケの初入荷時、また最近ではウクライナ情勢に関連し、オホーツク海での日口漁獲割当交渉で、今後のサケマス価格推移を水産部の市場関係者に取材していた様子が取り上げられておりました。

このように中央卸売市場はかなりの頻度でニュースや新聞に取り上げられますが道民に中央卸売市場の仕組みや役割への理解が浸透しているかと言われれば答えは否で、札幌中央卸売市場で生鮮流通に携わる我々も、もっと生鮮流通について消費者の皆様へ情報発信していかなければならない必要性を痛感するわけです。

## 中央卸売市場と地方市場の違い

実際、道内に市場といわれる施設は、中央卸売市場のほか、地方卸売市場も含めると全道で70か所程にも上り、道内の179市町村数と比較すると意外に多いことに気づきます。

中央卸売市場の設置は農林水産省で明確に設置条件が定められ、都道府県庁や人口20万人以上の市が対象となっています。

片や地方卸売市場は、民間会社、地方公共団体、協同組合などに運営が任せられ、都道府県知事が認定した卸売市場です。要は農林水産省が定めたものを中央卸売市場、都道府県庁が定めたものが地方卸売市場となるのですが昨今では規制緩和により卸売市場法が改正され、中央卸売市場の開設要件が民間会社でも可能となりました。

## 市場流通の仕組み

市場流通の仕組みは生鮮流通において市場内組織である荷受会社(にうけがいしゃ)、仲卸会社(なかおろしがいしゃ)、買受人(かいうけにん：市中の魚屋、八百屋、スーパーなど)のほか、市場外組織である農業協同組合(農協)や漁業協同組合(漁協)の連携によって成り立ちます。

一般的に農家や漁師が収穫、漁獲した生鮮品を所属する農協、漁協がとりまとめ卸売市場内の荷受会社に委託します。この後、よくテレビのニュースなどでおなじみのセリに移行するのですが、公開オークションのように高値で落札した仲卸会社そして買受人のもとへ商品が渡り、私たちの食卓に届けられます。



## 「セリ」は何をしている？

セリの様子はよくニュースでも目にしますが独特な言い回しと、あまりにも早口で何を言っているのか全く分からないといった声をよく耳にします。実際に分かりやすいように翻訳してみますと

「宮崎産きゅうりLサイズ秀品200ケース、1000円、1100円、1200円……、1500円A社さん落札」、「続いて宮崎産きゅうりMサイズ優品300ケース600円、650円、700円、800円……1000円B社さん落札」、「続いて宮崎産きゅうりSサイズ……」といった掛け合いが続いていくわけです。



このようなセリのスタイルを通常「上げゼリ」と称し商品ごとに高値で落札した会社が産地、規格、等級ごとの生鮮品を落札していくのです。

通常生鮮品は種類ごとに産地、サイズ、等級が定められ、サイズは一般的に出荷者の基準でLL、L、M、Sなどに分けられます。またサイズごとに等級も定められ、最上のものから秀品、優品、良品などに分けられ、特に夕張メロンなどでは秀品の上位等級である「特秀」といわれる最上級品の指定もあります。

面白いことに学校などの成績では「優、秀…」の順になっていますが生鮮品では「秀品、優品…」の順になっています。

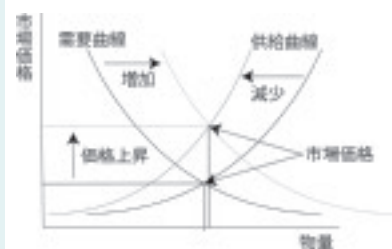
## 価格決定の仕組み

これらセリでの品種、産地、等級、サイズごとの値段の決め方は実は社会科の授業で教わった需給曲線による価格の変動仕組みに連動しています。

一般にこれから夏を迎え、農産物が潤沢に出回ると供給量が多くなり、相対的な需要を上回るため、価格は下落します。逆に天候不順、台風被害などで供給量が減少すると需要が供給を上回り逆に価格は高騰します。結果高値で購入を見送る消費者が増えるに従い、需要減少となり、価格が落ち着いてきます。このような仕組みを「需供給における価格の自動調節機能」と呼ばれ、かつて授業で習ったことがある方も多いと思います。

一方生鮮流通における価格の決め方は上記のセリ方式のほか「予約相対取引（よやくあいたいとりひき）」による価格の決め方があり、これは特にスーパーなどの大手量販店で前もって売り手との間で商品ごとの一定の期間の購入数量と購入価格を決めておく方式です。この方法はかつて20年以上前に大手スーパーなどでセリの価格を待っている商品陳列に間に合わない弊害を避けるために決められました。よって細かなサイズ等級が画一化してしまい、どうしても複数のサイズ、等級の品揃えの対応が難しくなります。また、この方式では購入量と購入価格を売り手と買い手双方で前もって契約するわけですから、価格の自動調節機能が働かず、昨今のような洪水、猛暑、冷害時には安定供給に支障をきたすこともあり、前述のセリ価格が乱高下することもあるわけです。流通業者はそうならないように関係団体で協議し対応しますが、昨今のウクライナ情勢における原料高、肥料、農薬高騰などの影響をもろに受けてしまうこともあるのです。

●卸売市場のセリ価格における需給曲線



需要が増加したり、供給が減少すると市場価格が上昇する

今回は、道央青果協同組合 専務理事 星田 幸伸 氏よりご寄稿いただきました。ありがとうございました。なお、星田専務理事には続編をご寄稿いただく予定です。次回の掲載をお楽しみに！

北海道経済産業局からのお知らせです

資源エネルギー庁「令和4年度中小企業等に対するエネルギー利用最適化推進事業費補助金」による事業

# 省エネ最適化診断について

経験豊富な省エネのプロが  
「経営改善につながる省エネ」をお手伝いします



## 省エネ最適化診断とは

- 「省エネ最適化診断」は「省エネ診断」と「再エネ提案」で、エネルギー利用を最適化する新しいサービスです。
- エネルギーの専門家が、実際にビルや工場を診断し、省エネ取組みや、脱炭素化へ向けてのアドバイスをを行います。
- 診断費用は国の補助事業のため、わずかなご負担でサービスを受けることができます。

## 診断を受けられる事業者とは

下記のいずれかの条件に該当する場合が対象です。

- 中小企業者（中小企業基本法に定める中小企業者）※1の中小企業者を除く（尚、※1の条件に該当する中小企業者でも、下記の条件に該当する場合は可）
- 年間エネルギー使用量（原油換算値）が、原則として100kL以上1,500kL未満の工場・ビル等（但し、100kL未満でも、低圧電力、高圧電力もしくは特別高圧電力で受電している場合は可）

※1 ①資本金又は出資金が5億円以上の法人に直接又は間接に100%の株式を保有される中小・小規模事業者  
②直近過去3年分の各年又は各事業年度の課税所得の年平均額が15億円を超える中小・小規模事業者

## 診断の流れ



## 診断メニュー

診断メニュー		年間エネルギー使用量目安(原油換算)	
A診断	専門家1人診断	300kL未満	10,450円(税込)
B診断(※2)	専門家2人診断(説明会は1人)	300~1,500kL未満	16,500円(税込)
大規模診断(※3)	事前打合せ+専門家2人診断	1,500kL以上	23,100円(税込)

※2 ボイラーや大型空調機等、熱を利用する設備を多数お持ちの事業所や、比較的大規模の大きな事業所等  
 ※3 大規模診断は、診断対象事業者のうち、中小企業者（※1の事業者除く）のみに該当する事業者様を対象とするメニューです。  
 ※4 専門家の交通費については、ご負担いただく必要はありません

お問い合わせ先



一般財団法人省エネルギーセンター  
省エネ診断事務局

TEL.03-5439-9732 FAX.03-5439-9738

省エネ・節電ポータルサイト

shindan-net.jp

https://www.shindan-net.jp/

Email: ene@eccj.or.jp



『組織磨き・人育て』の  
現場から

3

めでの研究室主宰  
石田邦雄氏

## クッション役を演じながら

私事になりますが中小企業診断士(商業部門)として独立開業をし30年強。今は多少、向かう方向を変え社会保険労務士を軸に“組織や人”と関わり活動を進めている昨今です。この間の業務の中で特筆すべきことの一つに中小企業大学校との関わりがあります。かつて「中小企業事業団(現独立行政法人中小企業基盤整備機構)」と称されていた頃は、貴中央会からも職員を派遣するなどして、旭川校における運営の一面を担っておりましたが、その頃からの付き合いになります。昨年、大学校旭川校で講義をした際、「もしかすると最も長く旭川校と関係があり内情を知っているのは石田先生かもしれませんね」とある職員から言われました。機構の職員が毎年、人事異動等があることを考えると、私は直接、大学校の運営にタッチをしてはいないものの、研修企画などをお手伝いをする登録研修指導員などの役割を担い、また長い間、講師として登壇の機会を頂いているなどで、確かに彼がいう“生き字引的存在”といえるかもしれません。何と光栄なことか。お蔭で今年度も講師として依頼を受けており感謝にたえません。とすると、大学校絡みも含めて、私のこれまでの成長を支えてくれた一つに間違いなく貴中央会があり、また、所属をする協同組合の皆さんのお力添えがあればこそと思っています。

その私も齢(よわい)70歳を超え、お蔭様で人生の半分近くが講師人生になりました。最近、そんな私が多少、こだわっている役割があります。例でお話しましょう。実は近年、経営の大規模化等に伴い法人化への流れが加速する農業関係からよく声がかかります。とはいえ私は農業については全くのど素人。でも逆に「知らないのが私の強み」と、あえてそれを自分の持ち味として接するようになっています。よく「組織を変えるのは『よそ者。バカ者。若者』だ」といわれますが、私の場合は若者は無理にして

も、前者の2つには当てはまります。仮にその企業での役員会議に招かれたとしましょう。その様子を横から見てみると、個人企業の意識が抜けず、互いに好き勝手なことをいい脱線気味の場合も多く、また、せっかく決定したにも関わらず「俺の考え方は違う」などと、周りに平然といいふらし問題を蒸し返したりと、組織の体をなしていないと感じることもままあります。そこで第3者として、あまり会議の内容にはタッチせず進行上のサポートをするのです。時には意見が活発化するように励ましたり、必要により議論をあえて止めるなど介入もしながら。これは“ファシリテーション”における「ファシリテーター(協働促進者)」的な役割といえるかもしれません。その企業において私は幸いなるかな門外漢…これこそが私自身の持ち味です。勿論、脇役として徹しながら。その場合、私がとみに重要視するのが「自発性」と「相互作用」です。この2つのありようが会議の質を決め、また、決定以降のチーム活動にも大きく影響を及ぼすからに他なりません。そうすると「先生がいて助かった。自由闊達な話し合いができて」と、意外にも感謝の言葉を頂戴することが多いのです。ただ、こうしたクッション役を担えるようになったのは、曲りなりにもこれまで培ってきた知識や経験、更には年齢によるところが大きいと思います。振り返ってみますと今から10年ほど前、中小企業大学校東京校で全国信用保証協会の課長研修があり、その講義における内容の主体がこのファシリテーションでした。それがお蔭様でここにきて随分と役立っていると感じています。「教えることは学ぶこと」…まさに実感です。もしかするとこの感覚は、協同組合という組織活動の上からも非常に重要かもしれません。貴重な会議を「会して議せず。議して決せず。決して行わず。行って責をとらず」としない為にも。

# 4月の道内景況 情報連絡員レポート

## 主要DIは改善しているが、原油・原材料高騰の影響が大きい



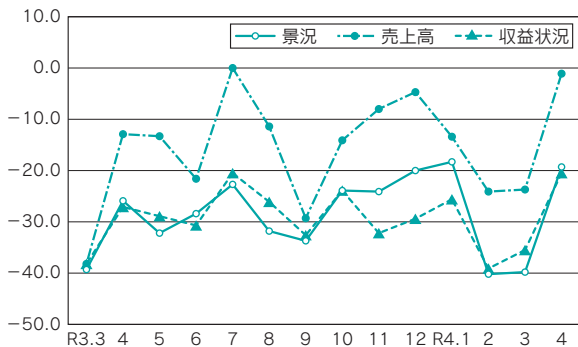
### 概況

全業種の主要DIの推移は、「景況」、「売上高」、「収益状況」の3項目全てで改善が見られた。特に、「売上高」は大幅な改善が見られた。一方、「販売価格」が悪化しており、高騰が続く原油・原材料価格を販売価格へ転嫁できていない状況にある。

情報連絡員からの報告によると、製造業では、依然として原材料価格の高騰による影響が大きく、経営環境の厳しいとする組合が多い。

非製造業では、「雇用人員」を除く全ての項目で改善が見られた。行動制限のないゴールデンウィークを迎え、飲食や観光関連業を中心に持ち直しの動きが見られた。

主要DIの推移



### 景況天気図(前年同月比)

	全業種			製造業			非製造業		
	3月	4月	前月比	3月	4月	前月比	3月	4月	前月比
業界の景況	☁️ △39.8	☁️ △22.0	↗️ 17.8	☁️ △33.3	☁️ △21.9	↗️ 11.5	☁️ △43.3	☁️ △22.0	↗️ 21.3
売上高	☁️ △23.7	☁️ △1.1	↗️ 22.6	☁️ △12.1	☁️ △3.1	↗️ 9.0	☁️ △30.0	☁️ 0.0	↗️ 30.0
収益状況	☁️ △35.5	☁️ △22.0	↗️ 13.5	☁️ △33.3	☁️ △18.8	↗️ 14.6	☁️ △36.7	☁️ △23.7	↗️ 12.9
販売価格	☀️ 28.0	☀️ 25.3	↘️ △2.7	☀️ 24.2	☀️ 18.8	↘️ △5.5	☀️ 30.0	☀️ 28.8	↘️ △1.2
取引条件	☁️ △11.8	☁️ △9.9	↗️ 1.9	☁️ 0.0	☁️ 0.0	→ 0.0	☁️ △18.3	☁️ △15.3	↗️ 3.1
資金繰り	☁️ △10.8	☁️ △8.8	↗️ 2.0	☁️ △6.1	☁️ △6.3	↘️ △0.2	☁️ △13.3	☁️ △10.2	↗️ 3.2
雇用人員	☁️ △12.9	☁️ △16.5	↘️ △3.6	☁️ △9.1	☁️ △9.4	↘️ △0.3	☁️ △15.0	☁️ △20.3	↘️ △5.3

(凡例) 30以上 ☀️ 10~29 ☁️ 9~△10 ☁️ △11~△29 ☁️ △30以下 ☁️

天気図の見方 各景況項目について調査月と前年同月を比較して、「増加(または「好転」)したという回答(構成比)から「減少(または「悪化」)という回答(構成比)を差し引いた値(DI)をもとに作成。天気の表示は凡例のとおりです。

### 製造業

#### 食料品

- 販売価格の値上げが続いているが、それ以上に原料価格の高騰が止まらない。収益が悪化した企業が多い。コロナの影響は昨年に比べると良化しているが、ウクライナ情勢による原料高の方がはるかに大きな影響となっている。(小樽)
- 組合員の水産加工工場については、ホタテの加工販売を主力としており、今期、ホタテ漁が5月下旬より始まる予定となっているため、本格的な稼働はそれからとなる。沖底船(底引き網漁業)の操業は通常どおり行われているが、ロシア海域近くの操業はしないようにしているようであり、漁獲量は少ない状況となっている。(網走)
- コロナ、ウクライナ情勢、気候変動による不作等の影響により原材料の値上げが続く、各社値上げの告知をし、お願いしているが、スムーズに出来たとすると苦戦しているところがある。まだまだ秋に向けて原材料や燃料等の高騰が続くようなので、ますます収益の減少となる。(全道)
- 味噌出荷量(道内): 単月(令和4年3月) 前年対比 94.7%  
醤油出荷量(道内): 単月(令和4年3月) 前年対比 95.8%  
・令和4年1月~3月の道内・累計出荷量: 味噌 前年対比 97.9%  
・醤油 前年対比 99.5%  
・令和4年1月~3月の全国・累計出荷量: 味噌 前年対比 101.4%  
・醤油 前年対比 102.8%
- 令和4年3月の道内単月出荷量は、味噌・醤油とも前年割れ。令和4年1月~3月の道内の累計も前年割れ。
- 令和4年1月~3月の全国の累計出荷量は、味噌・醤油がともに前年対比100%以上。道内の場合、味噌・醤油とも全国平均より悪い結果となっている。
- 原料大豆の高騰、国産小麦の高騰、塩の値上げ、物流費、包装資材の上昇等で、経営環境は厳しい。(全道)
- コロナ、原材料値上げ、重油価格等々値上げが目押しであるが、現在においても未だ外部環境が低迷しており製品価格を上げられる環境ではない。特に小企業は自らの企業努力だけでは全く打開できる環境ではなく大変苦慮している。(全道)

#### 木材・木製品

- トドマツ原木は、カラマツ原木不足により需要が増加し、トドマツ製材工場は原木確保は出来ているものの今後不透明な状況。また、価格も上昇傾向にあり、国有林材の調達が出来ている工場でも不足感がある模様。市況については、地域差があるが、強含みで推移。  
・カラマツ原木は、入荷量に比べて消費量が増加していることから慢性的な原木不足は未だ解消される見込みがない状況にある模様。また、移出が旺盛で、価格が上昇している状況。市況については、強含みで推移。合板用の4m材は、高騰している模様。
- 製材市況は、建築材、産業用資材共に、ウッドショックの影響に加えてウクライナ情勢の影響もあり、今後は価格上昇が見込まれる状況にある。また、原木価格の上昇分を転嫁できている状況にはない模様。エゾ・トドマツは、強保合が見込まれる。カラマツは、強保合。
- 紙原料は、製材工場がフル稼働し、背板チップは出ているが、原木価格が上昇していることからチップ価格の上乗せを希望する事業者が多くある模様。運搬費の高騰で、今後影響が出る模様。
- 木質バイオマス原料については、順調に集荷されているが、若干集荷に苦慮している模様。

- 広葉樹については、ウクライナ情勢の影響で、今後ロシアからの広葉樹等の輸入に影響が出ることから、広葉樹価格の高騰が見込まれる。(札幌)
  - ロシア材の輸入制限の影響が国内の木材業界にかなり出てきている。(十勝)
- #### 窯業・土石製品
- 4月の生コン出荷量はおよそ179千m<sup>3</sup>。(前年同月比90.1%)
  - 地域別には、前年同月上回った分会(協組)は29分会(協組)中11分会(協組)で、前年(増加は15分会(協組))を下回った。前年同月と比較して、増加したのは北渡島、十勝地方、西胆振など。一方、減少したのは札幌、千歳地区、苫小牧などであった。(全道)
  - 函館地域では、4月は砂利需要工事の動きがほとんどないことから、前年と変化はない。
  - 今年度の新幹線工事への砂需要に対応するべく、在庫量の増大を図っている。(全道)
  - 3月以降仕入価格が軒並み上がってきている。しかし工務店は何か月前の見積りで動いている場合が多く、我々は仕入価格の上昇分をまるまる売価に反映させられず、ある程度利益を削った納入価格で納得してもらった状況になっている。そのためこれまで以上に収益が乏しくなっている。  
・相変わらず硝子が絡む物件は大変少ない。(全道)

#### 一般機器

- コロナ禍で低迷していた海上荷動きの急拡大で海上市況は徐々に回復しつつあり、新造船マーケットも好調で船価の上昇も続いている。輸出建造船造船所は円安効果で収益改善に繋がっているが、造船鋼材の値上がりが続いている状況で価格の安定が望まれる。(室蘭)
- 組合員の中には売上が回復してきている者もいるが、コスト高騰分の全てを価格転嫁することは出来ていない様子。
- まん延防止等重点措置の延長期間がちょうど年度末・年度明けの打合せ時期と重なり経済的な痛手が大きい。人流は増えてきたが、飲食・観光関係はまだ本格的な回復には至っていないため、特に物流部門への影響はまだ続きそうである。(全道)
- 4月以降鋼材の値上がり激しく、見積りが難しい。  
・見積単価が毎週変わるので、ここに来て一部値上げがしにくく、収益圧迫要因となってきた。(旭川)

#### その他

- 段ボール原紙及び白板紙の値上を受けて仮需が発生したため、売上高・在庫数量・収益状況・設備稼働率が増加または好転した。道北地区では4月以降需要が分散され始めている。また、道央では2月の雪害で工場が操業できなくなった企業があり、グループ企業の応援もあるが、供給不安から各社に仕事が流れている。製販業者や抜型業者もバンク状態である。
- その他では、梱包用のPPバンド・フローレン・シュリンクフィルムが5月後半からの値上を通過してきた。(全道)
- 原材料価格上昇による顧客への価格転嫁の理解がどれだけ得られるかが不透明。(札幌)
- 景況は昨年からは上昇しているものの、直近の原料高・資源高などで経営環境は良くない。  
・原料スクラップは高止まり。鋳物用鉄は、国内メーカーが4月より値上げしており7月に再値上げとの噂がある。ガソリン、灯油、ガス料金が値上げ。
- 鋳造木型原料の木型用ペニヤの入手難・価格高騰が始まった。
- 半導体不足、輸入部品不足で設備保全・更新に時間がかかる。
- 人員不足で引き続き採用難。(全道)
- 生活必需品を含め、価格高騰が続く中で今後経済に与える影響がどのようになる

か、また販売戦略などの対策を検討しなければならないと推察している。長らく物価上昇率が低かった中で、給与水準も平均的に上昇しなければますます厳しい状況になるのではと危惧している。世界情勢、コロナ対策、円安の影響など素人では分からない経済の仕組の中で、経済を活性化させるため対策を待ちたい。(旭川)

## 非製造業

### 卸売業

- まん延防止等重点措置が解除され、新型コロナウイルス感染症に対する感覚が緩んできたことや、雪解けが一気に進んだことにより消費活動が活発化し一般消費財は順調に推移した。一方で建築資材、精密機器、事務機器等は円安やウクライナ情勢の影響で商品の確保が難しく、価格は上昇し、売上は減少傾向となった。
  - ・原油価格の高騰による物流費の増加に対応し、道内に物流拠点を確保する動きも出ている。
  - ・組合設備の会議室、展示室の利用は、まん延防止等重点措置の解除により正常に戻つつある。(札幌)
- 来月(5月)の通常総会について、3年ぶりに懇親会を開催予定だったが中止とし、総会のみの開催に決定した。十勝における感染者数は北海道全体でも札幌市に次ぐ数で高止まり状態なので、今後の事業等はその都度の感染状況を見ながらの実施判断となる。(帯広)
- 令和4年4月期の当組合買付高は仲卸・荷受合計1,437,610千円で、先月の1月期実績1,397,302千円より40,308千円ほど増加した。これは取引量が増えたからではなく、粉れもなく生鮮価格高騰によるものである。昨年の根拠野菜の不作で貯蔵野菜の品不足から玉ねぎを中心に猛烈な価格高騰が続いており、異常な仕入価格を小売価格に反映させるわけにもいかない組合員の経営状況は悪化しているのが現状である。実際、先月報告したとおり、生産者サイドにおける肥料などの営農資材が高騰している状況下で青果物生育状況も芳しくなく、結果として収穫量が直ちに回復できる状況ではなく、今年度は生産量が激減しそうである。農業行政には引き続き、生産流通安定化対策を期待したいところである。(道央)
- 行動制限が解除されたことにより、取引先であるスーパーやドラッグストアでこれまで続けてきた集ごもり需要が薄れ、流通菓子は苦戦していた。しかし一方で、土産菓子ではGWを前に発注が増加し、コロナ前の6~7割の水準ではあるものの、ある程度の回復が見られた。(全道)
- 原材料の値上げにより、依然と商品の価格高騰が続く。(全道)

### 小売業

- 4月においてもコロナの感染者数は治まらず、外出を自粛する人がいる一方、コロナへの警戒感が以前よりは薄れ、外出する人も増えはじめ、旅行関連や飲食店も売上が昨年より増加傾向にある。その他では燃料関連が単価の高騰が続き134%、家電が107%と売上が増加した。(旭川)
- 地元百貨店の3月の売上は5%減。まん延防止等重点措置期間の来店客数が減少したのが要因と思われる。百貨店側では「4月も十勝の新型コロナウイルス感染拡大が影響し、来店客が伸びないのでは」との声があった。十勝では新型コロナウイルス感染が拡大しており、最多更新を何度も繰り返している。今後も不安な状況が続くようだ。(十勝)
- まん延防止等重点措置が解除され、4月においては通常の営業となるも、売上は回復しない状況が続いている。物価の高騰による仕入価格の上昇が見込まれるも、個人商店などは価格転嫁できず、更なる収益状況の悪化を懸念している。
  - ・コロナウイルスだけでなく、雇用保険料率の上昇や物価の高騰、原油価格の上昇など、外部環境の変化が事業所に重くのしかかり、依然として先の見えない環境下での経営を余儀なくされている。(日高)
- 今年に入り特売を行ったも来店客が平日の営業日と変わらないので、4月の特売日に1,000円以上の買い物にタマゴ1パックを配布するイベントを実施した。午前6時頃から来店客が増え、7時頃には各店配布が終了した。午後12時頃まで500人ほどの来店客があったと思われるが、買物客ばかりではなく観光客(食堂で順番待ち)も早朝から来店していた。イベントの効果はあったが、物を配布するイベントばかり続けられないので課題もある。(小樽)
- 4月取扱高は前年比105%、前々年比では101%だった。4月はコロナ禍でも商店街に買い物客が増加し、観光地も国内旅行者が少し増加している状況で好転に向かっていると感じるが、色々なモノの値上げが続く中での買物は大きく伸びていない。これからのアフターコロナへの動きで、飲食店等の通常の利用ができるように期待したい。(苫小牧)
- 前年同期と比較すると全体的にはやや持ち直しの傾向が見られるが、婦人服や化粧品、貴金属等を扱う組合員店においては今一つ厳しい状況の推移となった。ガソリン、灯油を扱う組合員店は変わらず前年比プラスだが、収益状況はマイナス推移とのこと。4月に入りタイヤ交換の時期を迎えたが、昨年の製紙企業の撤退により、関連会社を含め多くの顧客を有していた車両関係の組合員においては、タイヤ交換はもちろぬ車検修理も激減した大きな痛手となっていると話しており、その影響は業種を問わず及んでいるものと再認識させられた。ある組合員の代表者からは我慢の限界との声も聞かれ、早期の市場回復を切望している。(釧路)
- 重油代がのしかかっている。(美唄)
- コロナ禍で迎えるGWも3日目となったが、今年は初めて制限のないGWとなり、肌寒い天候ながらも桜の開花も重なり、初日から久しぶりに多くの観光客が来場した。名物でもあるイカの釣り堀は午前中から順番待ちが出来るほどの盛況となった。また、GWの期間中に準備した臨時駐車場も昨年の初日に比べ3割増の利用となった。(函館)
- 組合全体の前年比は92.9%、食品・スーパー関連の前年比は93.6%、ホームセンターは88.0%、左記以外の一般は93.9%だった。新型コロナウイルスの感染状況は4月中旬から学校を中心に50名以上となり、ピークの状態だった。食料品の売上も4月後半が悪く前年比を落とす結果となった(値上の影響もあり)。また、創業50年の組合員が後継者不在のため5月に廃業の見込み。(声別)
- 情勢不安の影響でエビ・カニ・鮭の入荷が少なく、まぐろ・サーモン・タコの値上がりが見え、小売価格になかなか転嫁できず、利益額が厳しい。食品全体の価格上昇もありお客様の購買意欲が厳しい現状にある。(道央)
- 大口取引先の売上回復が大きく寄与し、前年同月比110.15%の実績となった。(札幌)
- まん延防止等重点措置が解除にはなったが、感染者が減少しないので、入店客の状況はあまり変わらなかった。今年は規制のないGWだったので、観光客やツアー客の入店が目立った。来店客にはマスクの着用、出入口にはアルコール消毒液を設置し、館内放送にてお願いをし、定期的に入出口を開放し、換気対策を実施している。店内のお客様が利用するテーブルには飛沫対策のアクリル板を設置し、

- テーブルやイスはこまめにアルコール消毒をしている。(釧路)
- 原油価格が過去最高値。まだ上昇が続くそうで販売価格の値上げのタイミングが難しい。LPガス業界もガソリンと同様、補助金を望む。(稚内)
- 4月1日のWTI原油価格は99.27ドルで先月から見て4ドル強の反落でスタートした。これは米国政府の大規模な石油備蓄放出発表と4月1日に国際エネルギー機関加盟国の石油備蓄の協調放出の発表が大きな要因の模様。その後ロシア産原油の供給減で需給引き締めが長く続くとの見方から反発、4月29日はWTI価格104.69ドルとなった。
  - ・4月は原油価格は大きく上昇したものの国の激変緩和対策事業の元売りに対する補助によりSSでの販売価格は若干の値下げとなった模様。組合員の収支状況は量販店に引きずられ相変わらず圧縮状態が続いている様子。(旭川)
- 中東原油価格を見ると、先月に比べ相対的に若干下落したものの、1バレル当たり90ドル台半ばから110ドル台半ばの間という高水準の中で乱高下を繰り返す状況であった。こうした中、政府では燃料油価格激変緩和対策事業における補助上限額を1リットル当たり5円から25円(4月28日適用分からは35円)に大幅拡充したため、北海道におけるSS店頭小売価格は1リットル171円~173円と高値ながらも比較的安定して推移した。今後の動向については、ウクライナ危機の継続や、円安のさらなる進行等により、原油価格の高騰が続けば、石油販売事業者の経営環境はより厳しい状況となり、また、小売価格も現在の高値が続くことになると思われる。また、全国ベースでのガソリン販売量を見ると、依然としてコロナ前の状況に回復していない。石油製品の店頭価格は、ガソリン、軽油とも相当高い水準にあることから、消費者の買い控え等による販売量の減少が懸念される。(全道)
- 昨年よりエアコンの早期販売は好調であるが、テレビ関係は需要が低迷。(全道)
- 春作業前に飼料・肥料・燃料等価格が値上がりしている状況にあって今後、販売価格への転嫁をせざるを得ない状況下にある。エネルギー関係が値上がりし続け、飼料・肥料も輸入に頼って値上がっており、仕入コストを上げて消費者へ転嫁される。飼料の自給率を上げる努力が必要と思われる。(全道)
- 3月の新車販売台数が2月と比較し153%伸長。これにより4月中古車も動き始めた感はある。ただし、半導体不足やウクライナ情勢による物流量の低下により慢性的な玉不足であり、今後も継続していくと懸念される。そのため近い将来には低中間層ではなくVIP層へのアプローチが生命線となる事が予想され、そのための仕組みづくりを現段階より早急に検討していく必要がある。(札幌)
- 品不足の影響が大きい。(全道)

### 商店街

- 百貨店の3月売上高は、4億4,243万円(前年同月比4.8%減)。4月の共通駐車券の利用は前年同月比83.4%、買物共通バス券は前年同月比25.0%だった。一日当たり新規感染者数が過去最高を更新し、高い水準で推移して厳しい状況が続いている。(帯広)

### サービス業

- まん延防止等重点措置解除後からどうみん割や自治体の宿泊助成事業の効果もあり順調な予約状況。あわせて2年ぶりに規制のないGWだったため4月の前年対比増という結果。(十勝)
- コロナの新規感染者数は減少しているが、収束の見込みも未だ不透明であり、利用者の自粛もいまだ見られる。また、重油の高騰や営業用備品等が値上がり、経営への圧迫は非常に大きい。日常の衛生管理は、今まで徹底している。(全道)
- 北海道内には理工系大学や技術系専門学校が多く、従来から中小IT企業が集積することでIT人材が豊富な地域と言われている。札幌市は補助金等の優遇制度を重点にしてIT企業の誘致に積極的なことから、大手企業のシステム開発拠点、ITコンサルティング会社やITコールセンターの設立・増強する数が多い。そのため、IT人材の需要が大幅に増えている。更に、DX化による業務効率工場やクラウド化で今後もシステム開発案件が増加して、IT人材の不足が従来以上に叫ばれることが予測されている。道内のIT人材の供給数は限られていることから、IT企業の生命線である人材の争奪戦や道内以外を問わない採用・確保策は賃金の上昇にもつながるため、難しい経営の舵取りが今後も続く。(全道)

### 建設業

- 塗料、副資材の価格が昨年から2回程度上がっており10%を超える状況となっている。6月から更に上がるとの情報もあり、危惧している。原材料の価格に対し工事価格を上げることが非常に難しいため、今後の収益悪化が見込まれる。(札幌)
- 公共工事においては、新年度が始まったばかりということもあり、これらからされる工事に対して準備をしている状況。民間工事においては、地域差はあると思うが道内各地で色々な工事が計画され、実施に向けて具体的な検討が進められてきているように感じる。昨年度から引き続き発生している資材や機器などの価格上昇や入手までの期間の延長などにより、営業活動や施工計画通りの施工実施が難しい状況は更に良くない方向に進んでいくことが想定できるので、企業内での情報共有や企業間での連携なども行いながら、この状況を乗り越えていく必要がある。(全道)
- 今年度の市事業費は前年度より増額となっており、公共工事として量水器交換工事や老朽管更新工事が発注される見込み。
  - ・市内ではコロナウイルス感染者が3月から減少せず、1週間単位で50~70人前後感染している。家庭内での感染が多い模様。なかなか収束の見通しが見えない。
  - ・4月の人事異動で市の発注部署で異動者があり暫くは落ち着かない状況。
  - ・飲食店で大人数での歓迎会などは避ける傾向。(名寄)

### 運輸業

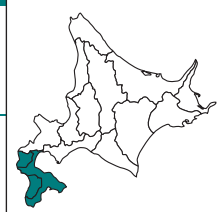
- 売上高は前年同月比5.4%減少。乗務員数は前年同月比5.0%減少。3月分チケット取扱高は前年同月比8.15%増加。(旭川)
- コロナ感染者数は、減少していたが、ウクライナ問題から殆どの物資の高騰がすべてに影響している。また、前年にはなかった運賃の値上げについても交渉中であるが、お互い都合よく進んでいない。(小樽)
- 組合員の高齢化による脱退者が増え、新規加入者が進まない現状での協同組合運営は大変厳しいことになっている。最近の例としては同居家族が新型コロナ陽生者となり、同居者として濃厚接触者判定により仕事を休み組合員の代走が難しい局面が何度もある。
  - ・業況としてはコロナの弱体化により陽生者は増えている中、スポットの仕事は増傾向であり、宅配も前年同様順調な傾向が続いている。(全道)
- 農作物の荷動きは不作の影響で大幅な減となった。5月以降も厳しい状況が想定されている。
  - ・日用雑貨品の荷動きも原材料の値上げの影響により落ち込んでいる。
  - ・原油価格の高騰で燃料費が高止まりしており、経営環境は悪化している。(石狩)

# 支部だより



## 道南支部(函館市)

所管／渡島総合振興局・檜山振興局管内  
駐在職員／伊藤事務所長・白吉主事



### 花を買ってウクライナを支援 函館生花商(協)

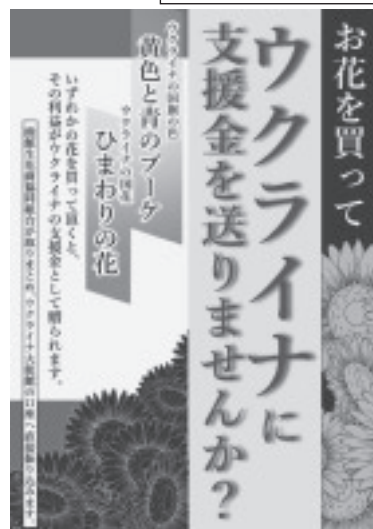
函館生花商協同組合(30組合員、星井英人理事長)では、組合員の店舗でウクライナ国花のひまわりや国旗の色である黄色と青のブーケが購買されると、その売上の利益にあたる金額をとりまとめてウクライナ大使館へ支援金として贈る活動を行っています。

この活動は、ウクライナを募金活動だけではない花屋らしい形で支援したいという思いから理事長が発案し、有志の組合員によって行われています。この活動には様々な意図が込められており、花を渡すという行動には花に「思いを託す」という側面もあるため、ウクライナを支援する気持ちを持つ人がウクライナに関した花を買うことで、直接花は渡せないがその気持ちを表せるという意図や、自分が買った花を飾って目にしたときにウクライナのことを思い起こして関心を薄れさせないようにしてもらうなどの意図があります。

この活動による支援金は現在3回の送金が行われており、この情勢が続く限り期限は設けず、まとまった金額が集まり次第送金し続けていくとのことです。

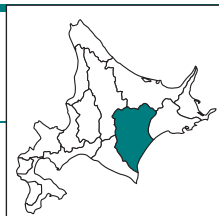
この活動の話を知って関心をもった人が組合員店舗に来店することが増え、既存顧客の他に新規の来客も増えているという報告が組合員から上がっています。

皆様も同組合の組合員店舗でぜひともひまわりや青と黄色のブーケをお買い上げください。



## 十勝支部(帯広市)

所管／十勝総合振興局管内  
駐在職員／牧村事務所長・森嶋主事



### 「道の駅おとふけ」がオープンしました！

新しい「道の駅おとふけ」(愛称・なつぞらのふる里)が、4月15日に音更町なつぞら2番地に移転オープンしました。町内には既存の「道の駅ガーデンSPA 十勝川温泉」もあり、道の駅が再び2か所となりました。

道の駅には、農業が盛んである音更町で生産された農畜産物を使った加工品や特産品、新鮮な野菜などを販売するショップがある他、九つの飲食店が出店するフードコートでは、音更町の小麦粉やチーズ、



野菜などを使った料理を食べることができます。また、中庭にはイスとテーブルが設置されているので、十勝晴れの日には外で食事を楽しむこともできます。

道の駅の西側には、NHK連続テレビ小説「なつぞら」に登場したセットを再現したエリアがあり、ドラマの世界観を体感することが可能です。

音更町の魅力がたくさん詰まった道の駅へみなさんぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。



▼道の駅おとふけ なつぞらのふる里

<https://michinoeki-otofuke.jp>

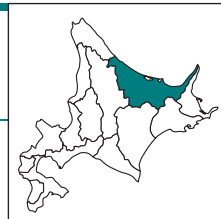
営業時間・休館日等はホームページをご確認ください。





## 網走支部(網走市)

所管/オホーツク総合振興局管内  
駐在職員/平松事務所長・靄田主事



### ご存じですか?「オホーツクサイクリングロード」

オホーツクでも初夏の兆しを見せる中、これからの季節に賑わいをみせる「オホーツクサイクリングロード」について紹介します。最近では、密を避けることができるレジャーとしてサイクリングの人气が高まっています。

オホーツクサイクリングロード(正式名称:網走常呂自転車道線)は、道内有数のサイクリングロードです。ルートは、網走湖畔の大曲駐輪場から、網走湖、能取湖からオホーツク海沿岸を経て、サロマ湖など水



辺を走る約40kmのコースになります。ルート途中では、サロマ湖に沈む夕日やサング草(アッケシ草)の群生、旧卯原内駅跡のSLなど、見所が沢山あります。

網走市内から北見市常呂町までは、国道とは独立した完全な自転車道となるため、自動車も気にせず安全に景色を楽しむことができます。また、勾配が穏やかなため、初心者でも景色をゆっくり眺めながら走ることができます。

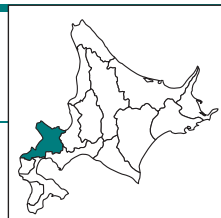
自転車をお持ちでない方でも、網走市内には、電動アシスト付き自転車を貸し出している施設もありますので、どなたでも気軽に楽しむことができます。

この夏は、サイクリングロード制覇にチャレンジしてみたいかでしょうか。



## 後志支部(小樽市)

所管/後志総合振興局管内  
担当/連携支援部 若狹主任



### 「小樽市公式 観光プロモーション動画をリリース」

小樽市観光振興室は、地元の魅力を「食」や「四季」など8つのテーマで、それぞれ日本語版と英語版の計16本にわたり、16年ぶりとなる小樽市観光プロモーション動画を制作しました。

動画は、小樽市のホームページやYouTubeの小樽市公式動画専用チャンネルで公開しています。

①<https://www.city.otaru.lg.jp/docs/2022032400038/>(小樽市ホームページ)

②YouTube チャンネル名:「OUR STORIES: from OTARU」

動画は4Kの高画質で制作され、観光スポットを特



集した「青の街」は、ドローンを使った迫力のある撮影を行い、手宮公園の桜や冬の小

樽運河などを取り上げ、地元市民が見ても楽しめる内容となっています。

また「小樽グルメレポート」では、小樽出身の中国向けコンテンツプロ

デューサーの山下智博さんが、「三角市場」の海鮮丼や、ニシン蕎麦で有名な「藪半」など市内の飲食店6店の紹介を行っており、実際に食べてみたくなるような動画となっています。

今回の企画は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で観光産業が打撃を受けていることから制作したもので、より多くの人に視聴してもらうことで、小樽に足を運ぶきっかけとなることが期待されます。

皆さまも動画内のお店や観光スポットを巡ってみてはいかがでしょうか。



## 中小企業大学校旭川校おすすめ研修のご案内

各市町村・金融機関・商工会議所・商工会等で助成制度があります。  
概要は、旭川校のホームページをご覧ください。(右のQRコードからもご覧頂けます)



### コースNo. 301 次世代を担うトップリーダーを育てる **おすすめ** **経営管理者養成コース**



【研修期間】(インターバル研修: 4日×6回)

- ① 2022年 7月4日(月)～7月 7日(木)
- ② 2022年 8月1日(月)～8月 4日(木)
- ③ 2022年 9月5日(月)～9月 8日(木)
- ④ 2022年10月3日(月)～10月 6日(木)
- ⑤ 2022年11月7日(月)～11月10日(木)
- ⑥ 2022年12月5日(月)～12月 8日(木)

【対象者】経営幹部、経営後継者、管理者(候補者)

【受講料】298,000円(税込)

#### 研修のねらい

この研修では、企業活動の中核を担う経営管理者として、質の高い経営を行うための総合的・創造的マネジメント能力の向上を図ることを目的として、実践につながる知識やマネジメント手法を体系的に習得します。

#### 【研修の流れ】

- 第1回: 経営戦略と経営計画
- 第2回: 組織と人事管理
- 第3回: マーケティングの理解とプロセス
- 第4回: 財務会計・管理会計・キャッシュフロー経営
- 第5回: 企業経営とリスクマネジメント
- 第6回: ゼミナール・成果発表会

“総合的マネジメント能力”をマスター

### コースNo. 17 女性リーダー研修 **NEW** **自分らしい リーダーを目指して**

6月27日(月)～29日(水)

受講料: 32,000円(税込)

対象レベル: 管理者、新任管理者・その候補者



リーダーの役割を明確にし、求められる知識やスキル、部下育成の考え方を学び、自分らしさを活かしたリーダーを目指して、今後のキャリアデザインを検討します。

### コースNo. 19 財務分析の進め方 **決算書の分析から 改善・改革の手がかりをつかむ**

7月13日(水)～15日(金)

受講料: 32,000円(税込)

対象レベル: 経営幹部・管理者・その候補者



財務の観点から自社の現状を定量的に読み取る分析力を身につけ、分析結果から自社の特徴・問題を発見し、自己の業務において取り組むべき改善策を検討します。

### コースNo. 20 経営トップセミナーI **アドラー心理学に学ぶ! 「勇気づけによる人材育成」** **NEW** **ビジネス心理学によるブレない企業経営～挑戦し続ける企業経営のために～**

【研修日時】7月20日(水)

【受講料】16,000円(税込)

【対象者】経営者・経営幹部



#### 【研修のねらい】

アドラー心理学に基づく勇気づけによる人材育成と、人の強みを引き出す協働マネジメントについて、企業事例を交えて理解を深めることにより、これから挑戦し続ける企業経営のあり方について学びます。

#### 【研修の特徴】

- ① 社員への勇気づけにより、チームワークよく、自律的に行動できる会社づくりのヒントを学べます。
- ② 人材の強みを引き出し、挑戦し続ける企業経営の手掛かりをつかむことができます。

講座内容詳細は   初めてのの方は

資料請求や講座内容についてお気軽にお問い合わせください。

電話 0166-65-1200 / FAX 0166-65-2190

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部

住所 旭川市緑が丘東3条2丁目2-1

中小企業大学校 旭川校



国が準備したセーフティネット

# 安心の材料をご提供します。

## 小規模企業共済制度

●制度の特長

### 1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

### 2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

### 3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

＼他にもこんな特徴があります。／

#### 契約者貸付けの利用が可能

契約者（一定の資格者）の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

#### 共済金の受給権は差押禁止

共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

退職金の準備を  
中小機構が  
お手伝いします



## 経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

### 1 掛金の10倍の範囲内で最高8,000万円まで貸付け

「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額（最高8,000万円）」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年（据置期間6か月を含む）で毎月均等償還です。

### 2 貸付条件は無担保・無保証人

共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けますと貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。

### 3 掛金は税法上損金（法人）または必要経費（個人事業）に

掛金月額は、5千円～20万円の範囲内（5千円単位）で自由に選べます。

取引先の倒産から  
会社を守る制度です！

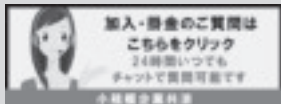


共済相談室 TEL.050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00～17:00

### チャットボット

なら  
24時間・365日  
お問い合わせに  
お答えします

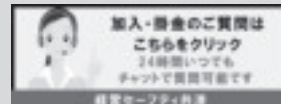
加入資格・手続きについてのご質問をチャットでご回答いたします。  
詳しくは下記のQRコード又はホームページからご確認ください。



小規模共済



検索



経営セーフティ共済



検索



## 商工中金の 中小企業組合支援

個々の企業では解決できないさまざまな課題に、連携して対応する中小企業組合。商工中金は、1936年の設立以来、一貫して組合・組合員の価値向上に取り組んでいます。これまでも、これからも、商工中金は、組合運営のフォローや補助金等の情報提供、ご融資を通じて、組合が手がけるさまざまな共同事業の円滑な発展をサポートしていきます。

商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

札幌支店	〒060-0002 札幌市中央区北二条西 3-1-20	TEL : 011-241-7231
函館支店	〒040-0001 函館市五稜郭町 33-1	TEL : 0138-23-5621
帯広支店	〒080-0013 帯広市西三条南 6-20-1	TEL : 0155-23-3185
旭川支店	〒070-0035 旭川市五条通 9-1703-81	TEL : 0166-26-2181
釧路営業所	〒085-0847 釧路市大町 1-1-1	TEL : 0154-42-0671

<https://www.shokochukin.co.jp/>

商工中金

検索



## 北海道中小企業団体中央会

〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7 3階

TEL 011-231-1919 FAX 011-271-1109

ホームページアドレス <https://www.h-chuokai.or.jp>

発行日/2022年6月1日(毎月1日発行)

\*この機関誌は、誰もが読みやすいユニバーサルデザインフォントと環境にやさしい植物油インキを使用しています。

